

第4回八代市景観まちづくり会議



ニュース vol.4

春の訪れを待ち遠しく感じる2月28日(水)、「第4回八代市景観まちづくり会議」を開催しました。会議には市内の各地域、各団体から27名の参加がありました。

グループワークでは、これまでの会議で出された意見を取りまとめた「八代市景観まちづくり提言書(案)」をもとに、内容の確認を行うとともに、「自然・みどり」「生活・まち」「歴史・文化」の3グループに分かれて、全体キャッチコピーや“眺めの小路”ごとのキャッチフレーズ、自分達ができる景観まちづくり活動について意見を出し合いました。

また、熊本県立大学柴田祐教授から、住民主体の景観まちづくりの取り組みについて紹介がありました。

プログラム

- 19:00 1. 開会・あいさつ
- 19:05 2. 全体の流れと本日のプログラム説明
- 19:15 3. 「景観まちづくり提言書」、「景観計画」の骨子イメージの解説
- 19:25 4. 柴田先生のアドバイス
- 19:35 5. 提言をまとめよう！
- 20:30 6. 発表・まとめ
- 20:50 7. 閉会・あいさつ



テーマ：「提言をまとめよう！」

～提言骨子と今後の活動の検討～

場 所： やつしろハーモニーホール3F 大会議室B



年度

▼ 八代市景観計画策定の流れ

やつしろ景観まちづくりセミナー (7/30)

八代市景観まちづくり会議		
テーマ	回	主な目的
資源の洗い出し	第1回 (9/5)	・景観資源の洗い出しと、重点テーマの検討
	第2回 (10/14)	・まち歩きワークショップ
資源の方向づけ、エリア毎の方向性	第3回 (1/24)	・特性・課題整理と景観のあり方検討 ・景観ゾーニングと方針検討
ブランド化に向けた戦略	第4回 (2/28) 今回	・景観ルール検討 ・八代景観ブランド構築に向けた戦略検討 ・景観提言書(案)検討

市内検討会議

策定委員会

景観まちづくり提言書(仮称)

八代市景観計画(素案)

住民説明会・パブリックコメント

景観シンポジウム

八代市景観計画(案)

▼ ワークショップの様子

<自然・みどり班>



<生活・まち班>



<歴史・文化班>





お宝景観のあり方を考える

各エリアの景観のあり方について、各班から出された意見を紹介します。

■各班の成果【自然・みどり班】

八代市景観まちづくり会議提言書 **自然・みどり班**

全体キャッチコピー案

キーワード：彩り豊か／よかとこ とことこ
※「よかとこ」とは、八代弁で「良いところ」という意味です。

ずっと大切にしたい風景があります よかとこ とことこ 彩り豊かな “眺めの小路”	古からの歴史・文化・暮らしを受け継ぎ 夕日と球磨川に抱かれた わがまち “やつしろ”	山もよく 海もよい 彩り豊かな よかとこ “やつしろ”	よかとこ とことこ ゆっくり ほっこり “眺めの小路”	風景をつなぐ 人がつながる よかとこ とことこ “眺めの小路”	風景をつなぐ 人がつながる 彩り豊かな “眺めの小路”	よかとこ とことこ 彩り豊かな わがまち “やつしろ”	球磨川と時間（とき）の流れに寄り添う 彩り豊かなまち “やつしろ”	自然・歴史・文化・暮らしが織り成す 彩り豊かなまち “やつしろ”
---	---	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------------	----------------------------------

①全体キャッチコピー案

- ・風景をつなぐ→「風景がつなぐ～人と…」
- ・とことこ→トコトコ(カタカナにすると動きが出る)
- ・川もよい、も追加してはどうでしょうか？
- ・川よし、海よし、山よし
- ・彩り豊かなは違和感があるので、別の表現で。
- ・“やつしろ”は、入れた方が良い！

②海辺の“眺めの小路”

【特性】

- ・堤防が高くて夕日が見えない。

【写真】

- ・夕方、鳥がいつせいに飛び立つ光景が良い。
- ・天使のはしごが見える時がある。
- ・11月頃、水島の上に夕日が沈む。季節によって変わる。

【景観のあり方】

- ・水島の形が年月によって少しずつ変わっている。
- ・対岸の住宅地が良い。漁港らしさがある。
- ・水島の橋のデザインはコンクリートでよくない。木の橋が合う。
- ・橋をもう少し歴史の雰囲気に。
- ・欄干をもう少し木目風の色にする。
- ・補強剤が目立つのはダメ。
- ・水銀灯より石の灯にしたい。
- ・根固めブロック、消波ブロックは景観に合わない。

【私たちにできること】

- ・駐車場周辺の花植え。

【その他】

- ・干潟を整備して、シャク取り等を楽しめる場所にしてはどうか。
- ・夕日のスポットとして紹介すればもっと人がくる。

①海辺の“眺めの小路”

夕暮れに鳥が映る八代海

海辺では、夕日に映える美しい八代海や干潟、三ツ島・雲仙・天草の島々を眺めることができます。八代海を背景にした上着やクルーズ船、石畳や干潟の風景を切り取りたいと考えています。

特性

雄大な八代海と、干潟の海辺景観を楽しむ“眺めの小路”です。八代海からは三ツ島・雲仙・天草への眺望や、八代海を背景にした工場群やクルーズ船の景観が楽しめます。海城が市の西側一帯に代海に映える美しい夕日、国指定名勝「不知火及トで見ることが出来る海上へはくし」となっています。干潟には多くの貴重な干潟生物が生息し、シギ・チドリ類の飛来地となっています。



私たちにできること

- ・定期的に海辺のごみ拾いを行い、既存の活動団体等と連携して、眺

■各班の成果【自然・みどり班】

⑩河川の“眺めの小路”

球磨川の悠久の流れに 寄り添い歩く散歩道

琢磨川をはじめとする河川沿いでは、多くの人々が散歩やサイクリングを楽しむ姿が見られます。時間や四季の表情とともに移ろいゆく美しい河川沿いの景観を、守り育てることが大切だと考えています。

特性

河川沿いの散歩やサイクリングを楽しむ「鷹めの小話」です。

球磨川や水川、流澤川等の河川は、本市の水と緑の景観を形成しています。

球磨川の悠然とした流れは市のシンボルとなっており、川を渡る橋や土手からは市街地景観や、山並み景観などを望望することができます。

また、流澤川沿いは自然を楽しむ川辺の散歩道として人気があります。



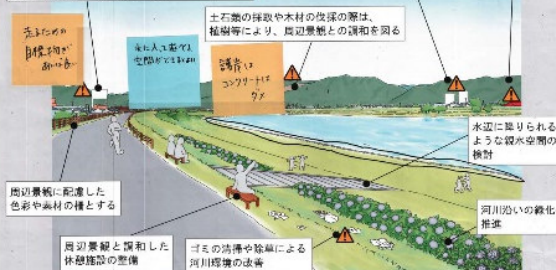
景観づくりのイメージ

広告物は必要最小限の数・大きさにするとともに、
周辺景観と調和した統一感のあるものとする

派手な色彩の広告物の規制、誘導

周辺景観から突出した
高さの建築物の規制・誘導

周辺景観と不調和な派手な色彩の建築物の規制・誘導



私たちにできること

・既存の活動団体と連携して、河川沿いの清掃や花植え活動を行い、美しい水辺環境を守っていきます。

⑤河川の“眺めの小路”

【写真】

- ・川沿いに桜の木などが欲しい。
- ・桜を植える会が苗を配ったりしていた。活動して欲しい。

【景観のあり方】

- ・ 走るための目標物があれば良い。
- ・ 水に入って遊べる空間ができると良い
- ・ 護岸にはコンクリートはダメ。

【私たちにできること】

- ・子どもたちに景観の教育をしてほしい。

■各班の成果 【生活・まち班】

八代市景観まちづくり会議提言書

生活・まち班

全体キャッチコピー案

キーワード：彩り豊か／よかとこ とことこ
※「よかとこ」とは、八代弁で「良いところ」という意味です。

※「よかところ」とは、八代弁で「良いところ」という意味です。

自然・歴史・文化・暮らしが織り成す 彩り豊かなまち やつしろ

球磨川と時間（とき）の流れに寄り添う 彩り豊かなまち やつし

[illegible]

よかとこ　とことこ　彩り豊かな　わがまち　“やつしろ”

風景をつなぐ 人がつながる 彩り豊かな “眺めの小路”

...

風景をつなぐ 人がつながる 上ながめ こみち ことことこと “眺めの小路”

ト
かろそ
ー
ー
と
ちく(り)
ー
ちく(り)
り
はあゆみの
小路
ちく(り)
眺めの小路
ちく(り)
かろそ

あ
や
い
な
あ
や
よ

山もよく 海もよい 彩り豊かな
なかな のな かとこ やつしる

いにしえ
古からの歴史・文化・暮らしを受け継ぎ 未来へつなぐ

夕日と球磨川に抱かれ
なびきの小径
がまち やつしろ

ずっと大切にしたい風景があります

よかとこ
こ
かな
“眺めの小路”

①全体キャッチコピー案

- ・ずーと大切にしたい風景 よかねー やつしろ ながめのこみち
- ・古からの歴史・文化・暮らしを受け継ぎ 未来へつなぐ 夕日と球磨川に抱かれた ながめの小径 やつしろ
- ・山もよく 海もよい 彩り豊かな ながめの小径 やつしろ
- ・よかねえー ゆっくり ほっこり ながめの小路 やつしろ
- ・やっしろ よかねえー とことと ながめの小路 やつしろ
- ・風景をつなぐ 人がつながる ながめのこみち とことと 眺めの小路

お宝景観のあり方を考える

■各班の成果【生活・まち班】

⑥本町アーケード街の“眺めの小路”

心も踊る 本町アーケード

本町アーケードは、飲食店や衣料店などを中心に約100店舗が軒を並べています。休憩所や広場があり、商店街近くには藩邸跡に建てられたお寺や神社も多く、八代の歴史を感じることができます。

また、商店街では「土曜夜市」などのまちの賑わいを創出するイベント活動が行われています。

特性

全長約750mに渡る本町アーケード商店街を中心とした“眺めの小路”です。

本町アーケード商店街には、飲食店や衣料店などを中心に約100店舗が軒を並べています。休憩所や広場があり、商店街近くには藩邸跡に建てられたお寺や神社も多く、八代の歴史を感じることができます。

また、商店街では「土曜夜市」などのまちの賑わいを創出するイベント活動が行われています。

景観づくりのイメージ

空き店舗等の活用促進やファサード、看板の統一による、まちのにぎわいづくり

店舗や敷地周りの緑化の推進

のれんや木柱を使った和モダンなまちなみ整備

い草の展示などを置き、休みながら鑑賞できる歩行空間の形成

店舗等と連携した、統一感のある空間空間の整備

私たちにできること

- ・い草や和モダンのイメージで統一感を演出など、インパクトのある景観づくりを進めます。
- ・店舗の閉店時間延長や統一、お茶のサービスなど、訪れた人へのサービス向上を行います。

②本町アーケード街の“眺めの小路”

【キャッチコピー】

- ・がめが通る、笠鉾が通る。
- ・妙見さんの通る。

【景観のあり方】

- ・笠鉾のモチーフを町ごとにおいていく！柱にとりつける（本蝶蕪、笠鉾）
- ・シャッターには妙見さんの絵を描いておくのもよい。
- ・菖蒲などもありでは（5月）。
- ・切り草のイグサの展示は香りもあってよい。
- ・いぐさではインパクトが小さい。
- ・祭りのモニュメントを飾る施設ができるので、それをモチーフに。
- ・明かりつばいものを年中設置。
- ・15（いちご）の日、コーヒーを出している。サービスが提供されていることを知らない人が多いのでは。
- ・屋台、八代マルシェなどのイベントに行くには駐車場がない。

③日奈久温泉の“眺めの小路”

【景観のあり方】

- ・道が狭い。駅からの通りが危ない。

④郊外住宅地の“眺めの小路”

【キャッチコピー】

- ・緑豊かな ガーデンシティ

④日奈久温泉街の“眺めの小路”

600年の刻を重ね 温かい人と湯のまち 日奈久

日奈久温泉には、なまこ屋や木造建物のまちなみが残り、日奈久温泉神社からは日奈久の市街地と八代市を一望することができます。統一された景観のある温泉地のまちなみや美しい眺めを守り育てることが大切だと考えています。

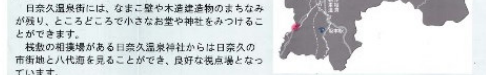
特性

日奈久温泉街周辺の趣のある路地を中心とした“眺めの小路”です。

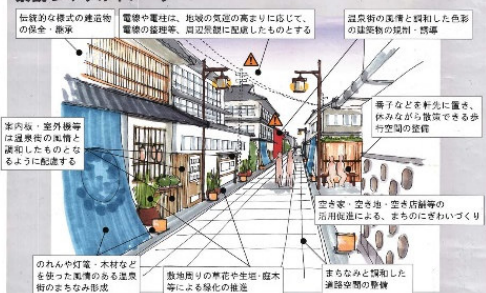
600年の歴史を持つ日奈久温泉は、熊本県内で最も古い温泉のひとつです。

日奈久温泉街には、なまこ屋や木造建物のまちなみが残り、ところどころ小さなお茶屋や神社をみつけることができます。

旅館の相違増がある日奈久温泉神社からは日奈久の市街地と八代市を見ることができ、良好な眺め地となっています。



景観づくりのイメージ



私たちにできること

- ・温泉街の景観に合った和風のまちなみづくりをすすめる。緑化、敷地周りの緑化を行います。
- ・地域の歴史や眺望スポットを、住民の方や訪れた人に積極的にPRしていきます。

⑦郊外住宅地の“眺めの小路”

緑豊かなオープンガーデンシティ

郊外には、住宅地の景観が温かみ、新しいまちづくりが行われています。個人宅の庭を公開するオープンガーデン、訪れた人に見てもらうオープンガーデンに訪れるなど、緑豊かなまちのあり方を考え、緑豊かなまちづくりを行っています。

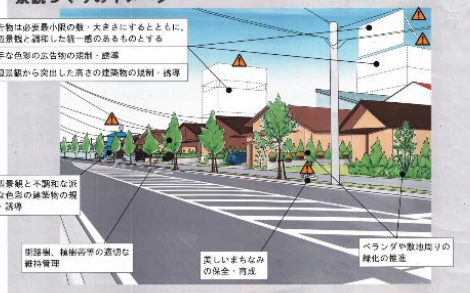
特性

郊外の住宅地を中心とした“眺めの小路”です。

市街地周辺の郊外には住宅地の景観が温かみ、公共施設の整備と併せて、くらしに寄り添うまちづくりを進めています。



景観づくりのイメージ



私たちにできること

- ・まちの清掃活動や、四季折々の草花による植栽・敷地周りの緑化を行います。
- ・オープンガーデンの取り組みにより、一部の個人宅の庭を一般に開放します。

⑤幹線道路沿線の“眺めの小路”

①幹線道路沿線の“眺めの小路”

暮らしにぎわい運ぶ やつしろの大動脈

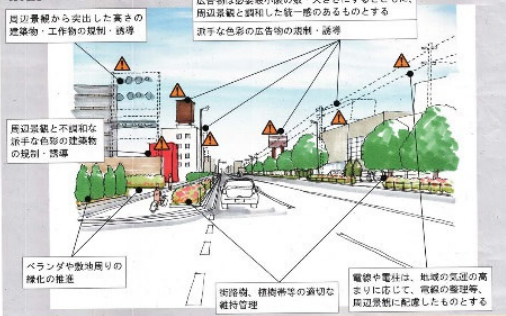
幹線道路沿いには商業施設が多いため、まちの賑わいが感じられ、来訪者の目にもやすい「やつしろの大動脈」となっています。沿道施設の種類や賑わいある景観づくりを行うことが大切だと考えています。

特性

人々の活動を支える幹線道路沿線の“眺めの小路”です。市内を南北に走る国道3号や国道219号、九州縦貫自動車道、南九州西回り自動車道、東西に走る国道443号、県道八代港線（臨港線）等が本市の幹線道路となっています。国道3号や県道八代港線（臨港線）などの幹線道路の沿道には商業施設が密集し、賑わいのある沿道景観となっています。



景観づくりのイメージ



私たちにできること

・四季折々の草花による店舗や敷地周りの緑化を行い、緑の連続性を守ります。

17

②八代城跡・市役所周辺の“眺めの小路”

古を今につなげる八代城跡

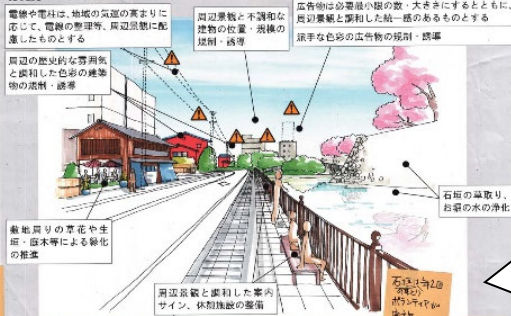
八代城跡・市役所周辺は、辺津正の宮であった城跡正方につくった八代城の石垣や堀、地蔵堂や寺などの歴史的景観が残り八代市の中心部です。これらの歴史的景観を守り育てるとともに、都市計画の発展と一体となった景観づくりが大切だと考えています。

特性

八代城跡周辺地区を中心とする“眺めの小路”です。江戸時代から城下町として栄えた本市中心部では、歴史的景観が残り八代市の中心部です。これらの歴史的景観を守り育てるとともに、都市計画の発展と一体となった景観づくりが大切だと考えています。



景観づくりのイメージ



私たちにできること

・古くからある地域の歴史的景観を守り育て活用し、訪れた人にPRしています。
・お堀の水をきれいにする活動や、四季折々の草花による緑化、敷地周りの緑化を行います。

8

■各班の成果【歴史・文化班】

①全体キャッチコピー案

- ・よかとこ“やつしろ”
- ・よかとこ、やつしろは県外から来た人にはわかりにくい。
- ・自然、歴史、くらしがおりなす。
- ・自然、歴史はコピーとしてかたい。
- ・よかとこは他でも使うので。
- ・八代の方言を入れたい。よかとこはよい。
- ・地元の人は、やつしろとよぶ。やつしろの方がよい。
- ・最後はやつしろのほうがよい。

八代市景観まちづくり会議提言書

歴史文化班

全体キャッチコピー案

キーワード：彩り豊かなよかとこ とことこ
※「よかとこ」とは、八代弁で「良いところ」という

自然・歴史・文化・暮らしが織り成す 彩り豊かなまち “やつしろ”

球磨川と時間（とき）の流れに寄り添う 彩り豊かなまち “やつしろ”

よかとこ “とことこ” 彩り豊かな わがまち “やつしろ”

風景をつなぐ 人がつながる 彩り豊かな “眺めの小路”

風景をつなぐ 人がつながる よかとこ “とことこ” “眺めの小路”

よかとこ “とことこ” ゆっくり ほっこり “眺めの小路”

山もよく 海もよい 彩り豊かな よかとこ “やつしろ”

古からの歴史・文化・暮らしを受け継ぎ 未来へつなぐ 夕日と球磨川に抱かれた わがまち “やつしろ”

ずっと大切にしたい風景があります よかとこ “とことこ” 彩り豊かな “眺めの小路”

②八代城跡・市役所周辺の“眺めの小路”

【キャッチコピー】

- ・心ゆさぶる八代城堀を永遠(とわ)のいやしに

【特性】

- ・城下町でなく城郭を強調する。
- ・このエリアに寺はないので削除する。
- ・位置図がわかりにくい。八代城はここなど、わかりやすく。

【写真】

- ・松江城の臥龍梅が満開。
- ・松江城の庭園など城にまつわる代表的な写真を。

【その他】

- ・市民のオアシス or 観光客か？→同時にアピール。
- ・市民のいやしの方が優先。
- ・石垣の草取りは年2回、ボランティアが実施。

■各班の成果【歴史・文化班】

③城下町の風情が残る街並みの“眺めの小路”

城下町の風情が香る 薩摩街道の玄関口

江戸時代の町割りがある八代市の中心部には、町屋や徳川の建築、船の船着場などの歴史的景観が残っています。古くから多くの人が行き交い、現在まで歴史を感じてきた薩摩街道の町並みを残すことが大切だと考えています。

特性

中心市街地内の城下町の風情が残る趣い路地を中心とする“眺めの小路”です。
本市中心部には江戸時代から続く、薩摩街道沿いの城下町の町割りや、市街地を形づくる基盤となっています。
城下町には町屋が点在し、近くには神社仏閣が多く、徳川の津、船の船着場などの歴史的景観が残っています。

景観づくりのイメージ

伝統的な様式の建造物の保全・継承
電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理等、周辺景観に配慮したものとする
国産農産物と調和的な民家な色彩の建築物の規制・誘導
まちなみと調和した旧町名の案内板設置
敷地周りの草花や生垣、近木等による緑化の推進
まちなみと調和した道路空間の整備

私たちにできること

- ・地域の歴史を住民の方や訪れた人々に知らせていきます。
- ・街並や草花の手入れをすすめ、城下町の風情に合った緑化・敷地周りの緑化を行います。

③城下町の“眺めの小路”

【キャッチコピー】

- ・玄関口ではないので、削除を。
- ・徳川の津は貿易港、経済・産業発展の起点。
- ・時代こえても いつも そこに 城下町の風情が香るさつま街道

【私たちにできること】

- ・大きい企業の維持管理、看板(→私たちが綺麗にしています)PR でまちづくりに取り組む。
- ・企業と市民のくみあわせでまちなみの維持管理を。
- ・八代農業高校など、緑に関わる学生のとりにみで維持管理を。

④妙見宮周辺の“眺めの小路”

門前町の面影映る 妙見さん

妙見宮の参道には、かつて門前町がありました。今も周辺には、経路き水路や妙見寺、古蹟神社などの歴史的景観が残っています。これらの歴史景観を守るとともに、門前町の面影を甦らせていくことが大切だと考えています。

特性

「妙見さん」と呼ばれ親しまれる八代神社(妙見宮)周辺の“眺めの小路”です。
ユネスコ無形文化遺産に登録された妙見宮南側には、参道から徳川の河原を結ぶ神幸行列ルートがあります。
宮地地区の妙見宮周辺には、経路き水路、妙見寺、古蹟神社などの歴史的景観が残っています。
古蹟神社からは八代の市街地を見渡すことができ、良好な視覚環境となっています。

景観づくりのイメージ

歴史あるまちなみと調和した色彩の建築物の規制・誘導
電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理等、周辺景観に配慮したものとする
国産農産物と調和的な民家な色彩の建築物の規制・誘導
まちなみと調和した旧町名の案内板設置
敷地周りの草花や生垣、近木等による緑化の推進
まちなみと調和した道路空間の整備

私たちにできること

- ・妙見宮周辺の歴史的景観を守り育て活用し、訪れた人にPRしてきます。
- ・経路き水路の水をきれいにする活動や、四季折々の草花による敷地周りの緑化を行います。
- ・祭りの時期には提灯などを設置し、歴史的なまちなみを演出します。

④妙見宮の“眺めの小路”

【キャッチコピー】

- ・紙すきの里 妙見さん
- ・紙と神(かみというキーワード)

【写真】

- ・トタンの印象がよくない。

【私たちにできること】

- ・残したいものは観光資源として情報発信を。
- ・妙見祭の見方の文化を伝えたい→棧敷から見る(砥崎の河原)
- ・参道の入口に鳥居がほしい。
- ・妙見さんのリスペクトを。バーチャルで各地の妙見祭の動きが見られると良い。

■各班の成果【歴史・文化班】

②鉄道沿線の“眺めの小路”

車窓から広がる景色と晚白柚の香り

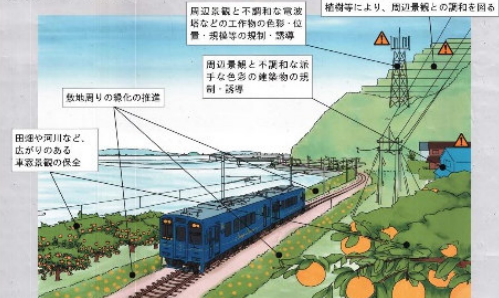
鉄道沿線では、S1の走る風景や鉄道と晚白柚畑などの眺めを楽しむことができます。車窓から広がる千両畑や八代海、晚白柚畑や球磨川の清流など、八代ならではの美しい景観をぜひ見ていただきたいと考えています。

特性

市内を南北に走る鉄道沿線の眺めを楽しむ“眺めの小路”です。
JR鹿児島本線、肥後おれんじ鉄道、JR肥後線、九州新幹線等の車窓からは、広大な千両畑や八代海、晚白柚畑や萬田みかん畑、球磨川の清流など、八代ならではの美しい景観を眺めることができます。
S1の走る風景は、本市の代表的な景観の一つとなっています。



景観づくりのイメージ



私たちにできること

- ・鉄道沿線の敷地周りの緑化を行い、緑の連続性を守ります。
- ・SNS等で情報発信を行い、鉄道の眺望スポットや撮影ポイントなどをPRしていきます。

⑤鉄道沿線の“眺めの小路”

【特性】

- ・肥薩線が20世紀残したい遺産に登録された。
- ・オレンジ鉄道は産業遺産としての価値がある。

【写真】

- ・球磨川第1橋梁に差し替えを。



熊本県立大学 柴田祐教授からのアドバイス

柴田教授から、景観まちづくりについてのアドバイスと、京都市、三田市の事例を紹介していただきました。

- 景観まちづくりには、未来に向かって八代市の良いものをどう維持していくかが、非常に大事。
- キャッチコピーには人の動きがあった方が良い。自然・みどり班で挙がっていた「風景が人をつなぐ」など、検討してほしい。
- 分かりやすい事例として、京都市の姉小路地区と、兵庫県三田市のオープンガーデンについて紹介。
 - ・京都市ではマンションの建設反対運動を契機に、住民が景観まちづくりを考えるようになった。マンションを建てても良いが、一階部分は商業空間とし、住居部分は家族向けとするなどのルールを決めた。市が補助し、町屋の改修を進めている。
 - ・三田市では、当初4人の主婦が始めたオープンガーデンが、翌年は84軒、その翌年は100軒が自宅の庭を公開し、普通の住宅地が花であふれる住宅地になっていった。
 - ・継続のポイントは「楽しむ」こと。

